

平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会社名 東鉄工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小倉 雅彦
 (コード番号 1835 東証第1部)
 問合せ先 経営企画部長 綾部 光政
 (TEL. 03 - 5369 - 7611)

中期経営計画数値目標の一部変更に関するお知らせ

当社は平成 28 年 5 月 11 日開催の取締役会において、「中期経営計画 (2015~2018) 『東鉄 3D Step2018』」の最終年度の数値目標を、一部変更することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 中期経営計画最終年度(平成 30 年 3 月期)数値目標の一部変更について

	【修正前】 平成 30 年 3 月期 目標	【修正後】 平成 30 年 3 月期 目標	(ご参考) 平成 28 年 3 月期決算
売上高	1,400 億円	変更なし	1,268 億円
営業利益	120 億円	<u>130 億円以上</u>	124 億円
ROE (%)	10%以上	変更なし	14.4%
総還元性向 (%)	30%	変更なし	※ (24.7%)

※ (平成 27 年 3 月期配当実績及び
平成 27 年 5 月 自己株式 200 千株取得後)

2 変更の理由

- (1) 今後の市場環境は依然不透明な展開が続くものと予想されますが、平成 28 年 3 月期の業績なども踏まえ、より高い目標への挑戦を目指して、「中期経営計画 (2015~2018) 『東鉄 3D Step2018』」の最終年度 (平成 30 年 3 月期) 数値目標のうち、「営業利益」につきましては、当初目標としていた「120 億円」から「130 億円以上」に変更することといたしました。
- 中期経営計画の基本方針、基本戦略や、その他の数値目標についての変更はありません。
- (2) この、より高い目標への挑戦にあたっては、従来通り「安全」・「品質」・「技術力」・「施工力」・「企業力」における「質」(「クォリティ戦略」)を引き続き当社グループの最重要戦略と位置づけたうえで、全社をあげて継続的に取り組んでいる不採算工事の徹底排除、原価管理の強化、種々のコストダウンにも注力しつつ、売上高と利益額のバランスを重視した「量」(「成長戦略」)を推進してまいり所存です。

以上